

平和

伊勢原中学校3年 後藤田 芭月

たまに、「平和だなー。」と思うことがあります。平和について考えよう！と思うと、大体は「そもそも平和ってどういうこと？」と思ってしまいます。私の平和へのイメージは、心配事もトラブルも無く、穏やかな様子を想像します。では、平和だと思うのは、どんな時だったか、思い出してみます。

一番に思い浮かべたのは、日曜日の午前の部活動があった日のことです。トラブルも無く、有意義な練習にできた日の帰り道は、そこそこ晴れていて、人も車も少なく、心が落ちついていました。少しまぶしくて暖かい帰り道を、ゆっくり歩いている時、「平和だな。」と思ったことを、覚えています。

近所の道を歩いていた時、たまに年配の方々を見かけます。2人でお散歩をされていたり、ちょっとしたところに腰を掛けて、お喋りをされているのを見ると、穏やかな気持ちになります。明るく晴れている日は、平和だと思しやすい気がします。

隣の家の子供の笑い声が聞こえた時も、リコーダーの音が聞こえた時も、穏やかな気持ちになって、平和を感じます。

こんなふうに、日常生活で平和を感じることができるのは、日本で戦争が起きていないからだと思います。しかし、戦争が起きている国はたくさんありますし、今の日本で戦争が起きていないから良いとは思いません。日本に住んでいても、平和とは思えない時もあります。災害時もそうですし、心が落ちつかないときも、そうだと思います。

私は、もっと平和な世界になればいいなと思います。ニュースに不穏なものが無くなればいいなと思います。嫌なことは少ない方が良くと思うからです。歴史の授業で、国や政治をより良いものにするため行動を起こした人々や出来事を知りました。憲法に、戦争をしないという内容があることを、小学校でも習いました。今、憲法を変えようとしていると、たまに聞きます。戦争をしないことは、ずっとあるべき決まりだと思います。どこかの国が戦争をしていると、貿易等で世界に影響がでることを、ニュースを見て知りました。日本で、日本付近で戦争が起きたら、と思うと心がザワザワします。これは平和ではないと思います。

平和な世界にするためにはどうすれば良いか、答えは無いと思います。一人の行動でどうかなると思えません。全員で協力すると言っても、地球には何十億人もいます。スケールが大きすぎて、私はどうしたら良いか分かりません。私の好きなマンガのキャラクターは、話をすることを大切にしています。世界中の人の言語が通じ合って話し合いをできたとしても、そう簡単に平和になるとは思えません。一人でやろうとしても、みんなでやろうとしても、簡単には実現できないからその隙に争いが起こるんだと思います。それでも、平和に近づくために、SDGsがあって、平和について考える機会があるんだと思います。さきほどとは別のマンガのキャラクターが、みんながみんなのことを思えたら、という内容のセリフを言いました。私達にも、似たことが言えると思います。

私は、小さくても自分にできることをしたいです。難しいことかもしれませんが、一人一人が誰かの為の行動をすれば、それに助けられた人の心にゆとりが生まれて、みんなのことを考える余裕ができるといいなと思います。そんな余裕が、きっと私にはあるので、どうしたらもっと平和な世界になるかを、考え続けて、みんなのことを考える一人になりたいです。